

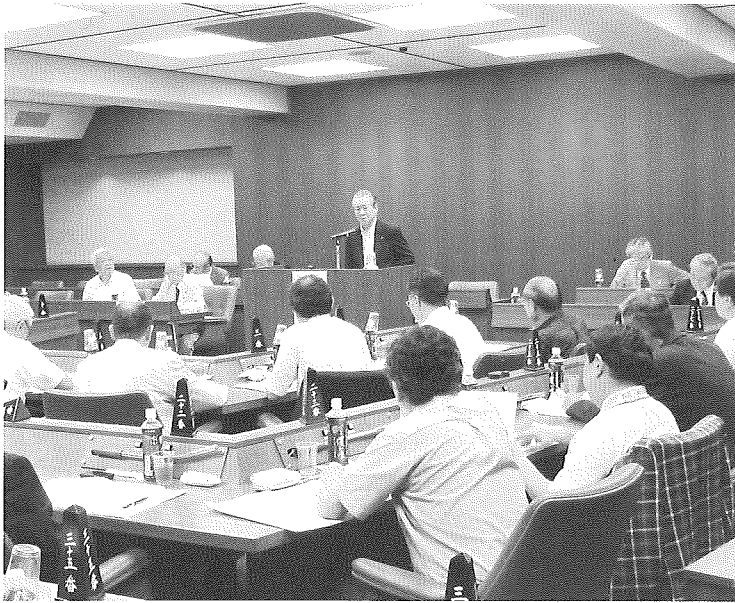
神 歯 国 保
JINSIKOKUHO

平成24年度事業報告・決算など承認 第152回通常組合会開催される

平成24年度事業、歳入歳出
決算等の認定を審議する第152
回通常組合会が、7月25日
(木)午後2時から神奈川県
歯科保健総合センター5階中
会議室において開催された。

氏は理事の司会で幕を開け
た組合会は、横山事務長の点
呼により、組合会議員46名中
41名の出席が確認され、組合
会は成立した。

本郷副理事長による開会の
挨拶に続き、菅野議長により
組合会議長挨拶がなされた。
続いて、議長一任により、議
事録署名人の選出が行われ、
旭支部田中信彦議員、大和支
部長尾頭仁議員が選出された。
続いて、小澤理事長より、
「本日の組合会では、平成24



平成24年度事業報告・決算などが審議された組合会

報告事項に入り、庶務報告
を田島常務理事、会計報告が
森田常務理事より説明され、

年度予算の執行に当たり、保
険給付費が予算を上回る伸び
となり、今年2月の組合会で、
法定積立金の積立超過分を取
り崩して予算に充当することに
の議決をいただいていたが、
なおそれでも不足となり、理
事会において平成24年度の予
算上、歳入では療養給付費等
補助金、歳出では療養給付を
それぞれ増額補正したことの
専決処分について報告、承認
いただく第1号議案、その結
果においての平成24年度事業
報告の認定と決算の認定にか
かわる第3号議案、第4号議
案を提出させていただきま
す。これらの現状から今後の
医療費の動向を検討し、支援
金、納付金の将来予測などを
して、その財源としての保険
料のあり方などについて役
員、組合会議員の皆様ととも
に検討する機会を持つことも
あり得ると思います。」と挨拶
がなされた。

西野理事より、平成24年度
の保険給付費の支出増加によ
り予算に不足を生じ、また、
療養給付費等補助金について
も相当額が補助されることと
なったため、予算補正の専決
処分を行った旨の説明があ
り、採決の結果、承認された。
第2号議案 神奈川県歯科
医師国民健康保険組合規約の
一部改正(案)について議決
を求める件
田島常務理事より、神奈川県
歯科医師国民健康保険組合
資格基準規程の制定に伴い、
文言の整理を行うため、規約
の一部を改正したい旨の説明
があり、採決の結果、可決承
認された。

第3号議案 平成24年度神
奈川県歯科医師国民健康保険
組合事業報告の認定に関する
議決を求める件
第4号議案 平成24年度神
奈川県歯科医師国民健康保険
組合歳入歳出決算の認定に関
する議決を求める件

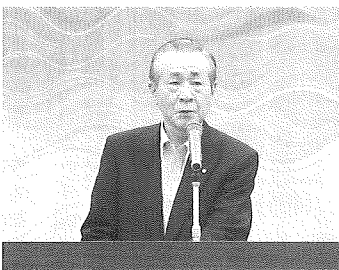
以上2議案が関連議案につ
き一括上程され、小澤理事長、
田島常務理事より事業の内容
について、森田常務理事より
歳入歳出決算についての詳細
な説明がなされ、花村監事よ
り監事監査報告があり、採決
の結果、各議案とも可決承認
された。
以上で全日程を終了し、五
十川理事の閉会の挨拶で閉
会・散会した。

議案審議に入った。
第1号議案 平成24年度神
奈川県歯科医師国民健康保険
組合歳入歳出予算補正(第2
次)の専決処分に承認を求め
る件

去る7月10日(水)日本歯
科医師会大会議室にて、平成
25年度第1回全国歯科医師国
民健康保険組合連合会通常総
会が開かれた。

第1号議案及び第2号議案
については、平成24年度の事
業概要、歳入歳出決算に関す
る審議で、原案どおり可決承
認を得た。

小澤孜会長を再選 平成25年度第1回全歯連総会



全歯連 小澤 孜 会長

続いて第3号議案に入り、
「全歯連会長・同監事選挙」
が行われ、会長選挙では当組
合小澤孜理事長が再選され、
監事選挙では、山形県増渕武
博理事長、兵庫県中塚要専務
理事が選出された。
2期目となる小澤会長から
は、「国保組合は国民健康保険

制度の中で、都道府県知事の
認可を得て設立している『公
法人』であり、都道府県知事
の指導の下に国民健康保険事
業を行う組織であるから、国
保組合に対しては国の補助が
伴うことが法律で定められて
いる。全国国民健康保険組合
全協を通じて現行制度の中で
国保組合の位置付けと費用負
担の在り方を研究・主張して
いかなってはならない。」と、
社会保障制度改革国民会議の
議論などを見据えながら対応
をしていく旨発言があった。

最後に、全国国民健康保険
組合協会副会長に小澤会長を
推薦することで総会が終了し
た。

去る7月10日(水)日本歯
科医師会大会議室にて、平成
25年度第1回全国歯科医師国
民健康保険組合連合会通常総
会が開かれた。

第1号議案及び第2号議案
については、平成24年度の事
業概要、歳入歳出決算に関す
る審議で、原案どおり可決承
認を得た。

続いて第3号議案に入り、
「全歯連会長・同監事選挙」
が行われ、会長選挙では当組
合小澤孜理事長が再選され、
監事選挙では、山形県増渕武
博理事長、兵庫県中塚要専務
理事が選出された。
2期目となる小澤会長から
は、「国保組合は国民健康保険

制度の中で、都道府県知事の
認可を得て設立している『公
法人』であり、都道府県知事
の指導の下に国民健康保険事
業を行う組織であるから、国
保組合に対しては国の補助が
伴うことが法律で定められて
いる。全国国民健康保険組合
全協を通じて現行制度の中で
国保組合の位置付けと費用負
担の在り方を研究・主張して
いかなってはならない。」と、
社会保障制度改革国民会議の
議論などを見据えながら対応
をしていく旨発言があった。